

USPTO と韓国特許庁が CPC (Cooperative Patent Classification)
の利用拡大に合意

2014年9月30日
JETRO NY 知財部
今村、丸岡

USPTO と韓国特許庁(以下:KIPO)はジュネーブにおいて、KIPO における Cooperative Patent Classification (CPC: 共通の特許分類)¹の利用拡大に関する合意書に署名した²。

両庁は、2013 年から KIPO における出願のうち、特定の技術分野について CPC を付与する試行プログラム³を行っているが、今回の合意により KIPO における、2015 年 1 月以降新たに受理される全ての特許出願と実用新案出願に対して CPC が付与されることとなる。

本件に関し、USPTO の Michelle K. Lee 副長官は、同庁のプレスリリースにおいて「今般の合意は、CPC の有用性と両庁間の良好な協力関係を示すものである。他国の特許庁、特に五大特許庁に対して、今後の国際特許制度の強化に努めることを希望する。」との談話を発表した。

また、KIPO の Young-min Kim 庁長は「今般の合意を受けて、KIPO と世界中の特許文献へのアクセスが国際的に改善され、さらには、KIPO および USPTO 両国特許庁業務の効率化とユーザーの利便性の向上が期待される。」とコメントしている。

USPTO プレスリリース:

http://www.uspto.gov/news/pr/2014/14_27.jsp

¹CPC ウェブサイト: <http://www.cooperativepatentclassification.org/index.html>

²調印式の模様: <https://www.flickr.com/photos/us-mission/15348879682/>

³ 2013 年 6 月 7 日付米国発特許ニュース: USPTO、KIPO と共通特許分類の試行開始
http://www.jetro.go.jp/world/n_america/us/ip/news/pdf/20130607.pdf